

チェックリスト付き



# セキュリティー対策 ガイドブック



在宅勤務や出社・在宅混合のハイブリッドワークを推奨する当社が、  
社内・在宅時それぞれの目線で必要となる  
セキュリティー対策のポイントをわかりやすくまとめました！



# セキュリティー対策ガイドブック 《社内編》

ハイブリッドワークを推奨する当社が社内における  
セキュリティーのポイントをわかりやすくまとめました！

## 社内環境整備の必要性



在宅勤務やハイブリッドワークに関係なく社内のセキュリティー環境を高めることは必要ですが、特にさまざまな働き方が推奨される現代、重要なデータを取り扱うことを想定し定期的にセキュリティーチェックを行うことを推奨いたします。

セキュリティー面で問題が見つかった場合は、早急に対応しなければなりません。小さな問題が莫大な影響を及ぼす可能性があります。以下のチェックシートを参考に、社内のセキュリティー環境を見直してみましょう。



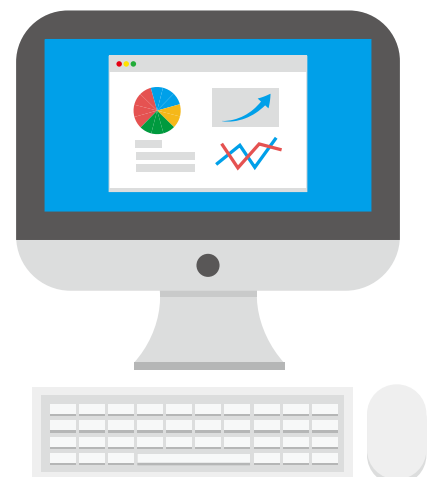
## ハイブリッドワークに向けた「社内」のセキュリティーチェック

- 全ての機器にセキュリティー対策が施されている
- 社内ネットワークへの外部からのアクセス制限等は対策済である
- OSやソフトは最新の状態にアップデートされている
- PCやタブレット等情報を扱う端末は「誰が」「どのように」「どこで」使っているか管理できている
- 盗難や紛失時の情報漏洩対策ができている

## プロからのワンポイントアドバイス

社内のセキュリティー環境は定期的な確認が不可欠です。ネットワークは高速な通信ができているか、アクセス権限の適切な割り振りや制限がなされているかなどを確認しましょう。機器ごとにどの部署がどのように使用しているか機器管理を行うことで何か問題が発生した場合、ネットワークからの切り離しなどの対応ができるようになるため運用管理も行いましょう。

社内に情報システムを取り扱う部署が存在しない場合は必ず専門業者などに委託し、セキュリティー環境を構築しましょう。



## 基本的なセキュリティ対策



Windows Update

セキュリティ上見つかった脆弱性への対策を目的として定期的に配信されるWindows Updateの適用やそれに起因するトラブルへの対応。Windowsだけでなく、Macでも脆弱性対策のアップデートは必須です。



アプリケーション

JavaやAdobe関連のアプリケーションは人気があり世界中で使用されているため、その分、脆弱性をついた攻撃も多いのが実情です。インストールされているアプリケーションを精査し、最新バージョンへのアップデートが必要です。



セキュリティ対策ソフト

セキュリティ対策ソフトの導入は必須です。セキュリティ対策ソフトのインストールと環境設定を行いましょう。ウイルスやスパイウェア対策だけでなく、迷惑メール対策やネットバンキング保護など、ソフトによって機能が異なるので使用環境に合わせたソフト選びが重要です。



ルーターなどの通信機器

ルーターなどの通信機器の設定の見直しや、メーカーから随時設定されているファームウェアアップデートの更新を実施しましょう。パソコン以外のIoT機器やネットワークカメラなどもハッキングされてしまうことも実際に発生しています。通信機は設置時のままにしておくことは非常に危険です。

## 無線LANのセキュリティ

無線LANでは基本的に、アクセスポイント(無線LANルーター)から全方位へ電波を送信するため、自宅/オフィスの外へ電波が漏れていきます。そのため、他人が勝手に接続してただ乗りしたり、不正にパソコンへ侵入されたりしないようにセキュリティの設定が必要になります。また、駅や公共の場で無線LANを利用する際は信頼できる無線LANのみを利用し、発信元不明の無線LANには接続しないように注意しましょう。

## セキュリティ問題は自社だけの問題ではない

世界的にも問題は発生し続けている

世界各地の医療機関でもセキュリティの脆弱性を狙った攻撃が実際に発生しています。これにより実際に医療機器が停止するなど甚大な被害も発生しており、どのような企業でもセキュリティを疎かにすると大変危険な状況に陥る可能性があります。もし被害が発生してしまった場合、自社だけでなく関係がある企業へと飛び火する可能性もあるため一筋縄で解決できる問題ではありません。常にネットワークの環境は変化していることから常に高い水準のセキュリティレベルを維持するためにも定期的にセキュリティ環境をチェックすることが大切です。



# セキュリティー対策ガイドブック 《自宅編》

ハイブリッドワークを推奨する当社が自宅におけるセキュリティーのポイントをわかりやすくまとめました！

## 自宅環境整備の必要性



自宅のセキュリティーを高めることは在宅勤務やハイブリッドワークを実施するにあたりとても重要なポイントになりますが、会社からの貸与品であることや環境の違いによりセキュリティー整備が十分でないことも多く見られます。

会社の環境だけでなく自宅の環境を見直し、よりセキュアな環境を構築することがこれからの時代では必須です。以下のチェックシートを参考に、自宅のセキュリティー環境を見直してみましょう。



## ハイブリッドワークに向けた「自宅」のセキュリティーチェック

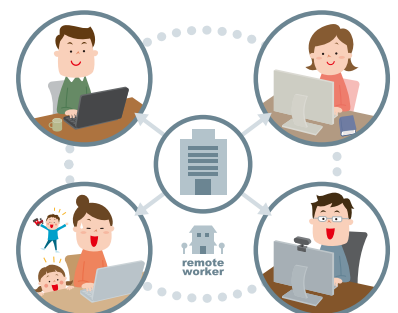
- 自宅PCにもセキュリティー対策ソフトが導入されている
- 社内ネットワークへのアクセスは会社内の規定通りに接続している
- OSやソフトは最新の状態にアップデートされている
- 無線LANルーターのパスワードを初期値から変更している
- 用途不明のソフトなどが自宅PCには入っていない

## プロからのワンポイントアドバイス

在宅勤務を行いながらも、セキュリティー対策を万全にすれば、リスクを低下させることは可能です。

しかし在宅勤務を導入することで起こる可能性があるセキュリティー問題を事前に理解する必要があります。ファイアウォールやゲートウェイでフィルタリングをしたりして**ウイルス感染対策を事前**に行っておきましょう。

また自宅のネットワークを利用するため情報漏洩のリスクもしっかりと理解しておく必要があります。そのためにも会社内で**事前のルール決めをしておくこと**はとても重要です。



# 在宅勤務まるごと支援

法人向け会員サービス  
「ぼそBIZ」も展開



1. 最短7日～  
短期パソコン・Wi-Fiレンタル

2. 自宅でリモートで社内LAN接続  
業務用ルーター導入・VPN設定

3. 業務の進捗管理  
タスクマイニング

4. ネット速度改善  
家庭用ルーター切り替え

4. 家庭用ルーターの  
切り替え・設定サポート

3. 業務の可視化  
タスクマイニング

6. 社内と同等の  
電話の受発信

2. 業務用ルーター  
設置

2. VPN接続

クラウドツールによる

5. 円滑なコミュニケーション

5. 報連相を円滑に！  
オンライン会議・チャット機能付き  
クラウドツール導入

6. 外線・内線対応もリモートで！  
クラウドPBX「モバビジ」導入

全国各地の対応が可能、相談お待ちしております。

当社は全国各地の個人・法人様からご依頼いただいております。数多くの在宅勤務環境の改善を行ってまいりました。急速に加速した勤務体系の変化により、十分にセキュリティ対策が行われないまま在宅勤務が始まっているケースが多々見られます。社内の情報を社外で扱うことができることは便利であるとともに莫大なリスクも発生しております。このリスクを排除し、安心して社内でも社外でも働ける環境づくりを当社は推進しております。

業種を問わず他多数の法人様からご相談いただいておりますので、気になることがあればぜひご連絡いただければと思います！



取締役  
濱崎 慎一

在宅勤務における対策や、セキュリティ対策のご相談はこちら

個人のお客さま

<https://www.4900.co.jp/>

法人のお客さま

<https://www.j-pcs.jp/business/>

## 会社概要

商号 日本PCサービス株式会社  
代表者 家喜 信行  
本社 大阪府吹田市広芝町9-33  
設立 2001年9月  
資本金 8月  
URL <https://www.j-pcs.jp/>



セントレックス  
Centrex  
証券コード 6025